

(事業所職員向け) 放課後等デイサービス なのはな自己評価表

(厚生労働省「放課後等デイサービスガイドライン」より)

【配布職員:6名 回収:6名】

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	2	3	
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		・配置基準は満たしておりますが、現状からはもう少し職員数を配置できると、より手厚く充実した支援が提供できると考えています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	3	
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	1	1	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			・アンケートを基に改善できるよう努めています。日頃からの貴重なご意見に感謝しております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			・当該事業所ホームページ上で公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3	1	2	・内外部の研修に参加しています。今年度はコロナウィルスの影響により、外部研修は減少、もしくはリモートで参加。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	2		・利用児童の実態に合わせた計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・職員で協議して活動プログラムを作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			・子どもらの情操教育に繋がる内容、メリハリのある活動を提供できるよう心がけています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・利用児童の実態に合わせた計画を作成しています。
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・情報共有を密に行い、切れ目のない支援ができるように努めています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・毎日、記録を残しています。これまで～これからの繋がる記録を残せるようにしています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	3		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	2		

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者 との連携 関係	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・相談支援事業所とは連携を図り、適切なサービス提供ができるようにしています。
	21 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			・送迎時や電話等で学校との連携を図っています。必要に応じて会議の開催も行っています。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	2		・該当者なしの返答2名 ・受入れが必要な場合は医療との連携を図ります。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	1		・可能な限り、情報共有できるように努めています。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1		
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	3	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	4	・交流できる機会を設けられるように努めます。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	1	3	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・迎えの際や電話でのやりとりで共通理解を図っています。
保護者への 説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2		
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	2		
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・家族支援も必要な業務です。ご本人、ご家族の困り感が減らせるよう対応させていただいております。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6			・今年度はコロナウィルス対応で密を避けるため、中止。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・迅速かつ丁寧に対応するよう心掛けております。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・毎月、「なのはな便り」を発行し、お子さんの様子をお伝えしております。またホームページでも定期的に活動の様子を公開しております。
	35 個人情報に十分注意しているか	6			・個人情報使用同意書に基づいて対応しております。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	1	3	

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		・マニュアルは策定しており、職員への周知は行っていますがご家族への周知は十分ではないため、周知できるよう改善していきます。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・内外部の研修を行っています。事業所内でも人権擁護委員会を中心に研修等を行っています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	1		
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			・医師からの指示を受けた家族からの指示で対応しています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			・毎月の会議で集計した件数、内容を共有し改善できるようにしております。